

兵庫県版

# 日本の息吹

第二〇二号 平成三〇年(皇紀二六七八年)  
 八月二二日発行 日本会議兵庫県本部事務局  
 六五〇・〇〇一五 神戸市中央区多聞通三・一・一  
 兵庫県神社庁内 (〇七八・三四一・一一四五)  
 HP <https://www.nipponkaigyogo.org/>  
 メール [nipponkaigyogo@gmail.com](mailto:nipponkaigyogo@gmail.com)



## 《第一九回総会 及び

## 記念講演会 堂々の開催》

日本会議兵庫では、平成三〇年七月一六日(祝)、姫路市の「姫路キヤッスルグランヴィリオホテル」において、今年度の総会、講演会並びに懇親会を開催した。総



会には二四六名、講演会には四〇〇名、懇親会には一〇四名の参加者を得た。まずは堂々たる盛会を喜びたい。

### ○総会

会員の参加はもちろんだが、会員以外の人たちにも広く門戸が開かれた。総会の冒頭には、「国旗に敬礼」及び「国歌斉唱」が励行される。日頃、国旗や国歌に敬意を表する機会が少ないせい、参加者全員の想いを込めた歌声が、会場いっぱい力強く響き渡り、気が溢れていた。三木英一会長に引き続き、自民党県連会長・谷公一衆議院議員、片山大介参議院議員、兵庫県神社庁長、県議会議員連盟会長の挨拶が述べられる。平易な言葉による分かりやすい挨拶のおかげで、参加者たちは「日本会議」の活動を充分理解できたことと思う。

### ○記念講演会

産経新聞本社より政治部論説・

編集委員・阿比留瑠比氏を招聘し、『改憲で自衛隊に感謝を!』と題して講演していただく。氏は、産経新聞の「極言御免」欄を担当し、辛辣な意見を吐露しておられる。本講演では、日頃から首相官邸にも頻繁に出入りして、安倍総理に身近で接していること、拉致問題には本腰を入れ、トラン



## 《 8月22日以降の日本会議兵庫関連団体の主な催物 》

- 東播磨支部総会(9月2日に予定していましたが、今年度は開催しません)
- 9月29日(土)美しい憲法を作る兵県民の会大会16:00~18:00(講師:伊藤哲夫先生)
- 10月21日(日)全国戦没学徒追悼祭(淡路)
- 11月25日(日)三島忌(時間未定,場所未定)
- 12月 9日(日)神戸支部総会(講師:東郷宏重先生(元海上自衛隊(一佐), 東郷平八郎元帥曾孫), 会場:未定)

未定部分は、決定次第最新号でお知らせいたします。



プ大統領とも親密な間柄にある。いと熱気とが、現政権のもとで憲法改正への動きや輪の広がりに繋がること等を話されて、秋の首相三選は決まりだと断定される。安倍総理にしか憲法改正は出来ないだろうと講演を締めくくられた。

○懇親会

冒頭に記したように一〇四名と、多くの参加者があった。如何なる場合でもそうだが、酒肴の席に参加するといっそう親しくなれる。心の輪が広がっていく。挨拶と乾杯が終わると、各テーブルがいつそう盛り上がった。この賑わ

一日目の奉迎は、「大阪国際空港（伊丹）」「神戸ポートピアホテル」「ポートライナー」「市民広場駅」近く、「神戸陽子線センター」付近の沿道。

二日目は「甲子園球場」 「武庫川女子大学附属中・高芸術館」。

両日とも手旗国旗と横断幕でのお出迎えとなった。

また、両日併せて、約一、二〇〇名での奉迎となった。

《奉迎》

（中西播磨支部事務局）

《神戸支部総会（予告）》

日時：平成三〇年二月九日（日）

一四時〇〇分 第一部 総会

一五時〇〇分 第二部 特別講演

一七時〇〇分 第三部 懇親会

場所：長田社会館（阪神電鉄 神戸高速線「高速長田駅」徒歩一〇分）

特別講演講師 東郷宏重先生

元海上自衛官（二佐）、東郷平八郎元帥曾孫、神奈川県在住、五九歳

演題『明治一五〇年 国を守る気概』

会費：

特別講演のみ 一、〇〇〇円

特別講演と懇親会 五、〇〇〇円

当日会場にて受付

